



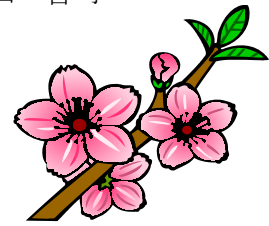
宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校学校だより 第1号 (H23. 4. 15)

宮崎県都城市妻ヶ丘町27-15

TEL: 0986-23-0223 FAX: 0986-24-5884

校長 前田 哲司

しつ じつ ごう けん  
**質実剛健**



「実力と気品をそなえ、たくましくあれ！」

附中いずみ丸、2回目の航海に向けて！ (学校と家庭の連携を図る羅針盤としての重点目標)

**(1) 生徒一人ひとりの学力を最大限に伸ばし、進路実現を図る**

- ① キャリア教育を充実させる
  - なるべく早い時期に進路目標を明確にさせる。(「志」を立てさせる)
- ② 教師が授業力を磨く
  - 「分かる授業」「生徒を引きつける授業」「生徒の心を属揺さぶる授業」「力を付ける授業」の創造に努める。
  - 授業研究、教科研修会の充実を図る。 ○ 「生徒による授業評価」を実施する。
- ③ 学習習慣を確立させる
  - 宅習量の増加を図る。 ○ させきる指導を徹底する。
- ④ 学力に応じた個別指導、補充指導を充実させる
  - 難関大学の対策を図る。
- ⑤ 読書活動を推進する
- ⑥ 学力検討会・判定会を充実させる

**(2) 「豊かな心を育む」ために**

- ① 職員の共通理解と共通実践を図る
- ② 挨拶を励まし規律を守る、素直で、さわやかな生徒を育てる
- ③ 自主性・積極性のある生徒を育てる
- ④ 環境美化意識の高揚を図る (清掃の徹底)
- ⑤ 道徳教育、人権教育、特別支援教育、教育相談を充実させる
- ⑥ 食育と健康安全教育を推進する

**(3) 「文武両道の推進」のために**

- ① 「文武両道」の「文」は勉強、「武」は部活動の他、生徒会活動やボランティア活動を含め考える
- ② 学校行事への積極的参加をさせる
- ③ 生徒会活動の活性化を図る
- ④ 部活動を充実させる

**(4) 「広報活動の充実」のために**

- ① 地域への積極的な情報発信をする (オープンスクールの工夫、ホームページの充実等)
- ② 公立中学校との連携を図る

これは、本校の教育方針における重点目標です。ここに示した重点目標は我々の行為の目標とするべきものであります。学校教育は組織的・意図的・計画的な営みであり、加えて継続的・発展的でなければなりません。それらを前提とする教育活動は、不易と流行を見極めた、開放性・多様性・柔軟性のあるものを追求したいと考えています。

さて、社会や時代が求める新しい学校教育の推進に際して、取り組むべき教育活動は、大局的には教育の目的(人格の形成)に迫ることであると考えます。その上で、現実問題として我々が直接的に果たさなければな

らない役割は、本校生徒の変容・伸長、そして自己実現への支援であると考えます。そのためには、一人ひとりがかけがえのない子どもの教育をこの附属中に託す保護者の皆様の心情を理解し、「学校と家庭が連携する」ことが極めて大切であると思います。

附属中学校だより「質実剛健」第1号を発行するにあたり、「学校と家庭の連携を図るための羅針盤」として、本校の教育方針等を職員にとどまらず、保護者の皆様も十分理解、認識され、ご家庭でもお使いいただきたいという願いを込めて、改めて保護者の皆様に本校の教育方針における重点目標をお知らせしました。

今年度新たに40名の新入生と4名（社会・英語・理科・養教）の教職員を加えた11名の乗組員による第2回目の附中いずみ丸の航海が始まります。泉ヶ丘高校は112年の歴史を刻み、今なお新しさを感じる教育目標に今日的な意義を付加し、生徒、教師、保護者がともに脳に汗をかき信頼され、責任ある教育活動を推進して参りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

## 附属中学校第2回入学式・対面式

## 附属中での学びとおして



晴天に恵まれ、温かな日差しのもと、第2回入学式が挙行されました。

前田哲司校長より入学が許可された40名の新入生は、緊張と決意がみなぎる表情で、式に参加しました。

前田校長は式辞の中で、「皆、素晴らしい素質を有し、無限の可能性を秘めています。これから6年間でその素質を磨き、秘められた可能性を开花させてほしい」と述べられました。また、新入生代表宣誓では福島颯一郎君が大きな声で宣誓してくれました。新入生代表誓いのことばでは、今村萌絵さんが「学力だけでなく人として成長し、人の役に立つ人間になっていきたいです」と力強く誓いの言葉を述べてくれました。

入学というこれから始まる附中の生活の中で、共に「脳に汗をかく」にあたり、次のこと（私が附中で学んでほしいこと。身につけてほしいこと、そして、皆さん一人ひとりに期待すること）を伝えたいと思います。

- 『先輩』を「あこがれ」「もくひょう」とよむこと。
- 『級友』を「ライバル」「まなびあうもの」とよむこと。
- 『仲間』を「ざいさん」とよむこと。
- 『難しさ、大変さ』を「やりがい」とよむこと。
- 『厳しさ』を「やさしさ」とよむこと。
- 『公共』を「がまん」とよむこと。

等々を学んで、生きるうえでの基本的な考え方を数多く得てほしいと思います。

その財産が、これから君たちが生きる基礎・基本、換言すれば原動力になることは間違いないことであり、それを学んだ学校や学んだことは、絶対に「誇り」になると思います。

新入生として新たな節目を迎えた皆さんは、これから始まる附中での学びをどのような意義深いものにするかが楽しみです。近い将来、附中で学んだことが生きてはたらく力（基礎・基本）となり、それが皆さんの生きる原動力「誇り」になって、一人ひとりの胸に大きなエンブレムとして掲げられたら、大変幸せに思います。

そして最後に、附中生を「まなぶよろこびをやるもの」とよむことも付け加えておきます。

## 転入者を紹介します！

【高等学校】	校 長	前田 哲司 (日本史)	高鍋高校	
	教 頭	黒木 康博 (生 物)	日向高校	
	事務長	宮越 尊	都城さくら聴覚支援学校	
	教 諭	小野 純央 (国 語)	宮崎南高校	
	教 諭	酒井 隆治 (世界史)	延岡高校	
	教 諭	甲斐 靖浩 (日本史)	佐土原高校	
	教 諭	宮崎 真司 (数 学)	宮崎西高校	
	教 諭	星原 貴浩 (保 体)	宮崎海洋高校	
	教 諭	有水 浩智 (保 体)	富島高校	
	教 諭	佐藤 晃 (美 術)	県教委	
	教 諭	飯干 英治 (英 語)	高千穂高校	
	【附属中学校】	教 諭	米澤 知子 (英 語)	国光原中学校
		教 諭	齋藤 克彦 (社 会)	五十市中学校
教 諭		黒木 亨 (理 科)	生目中学校	
養 教		坂上 智津	五ヶ瀬中等教育学校	

## 附属中の乗組員体制です！

校 長	前田 哲司 先生
教 頭	玉利 勇二 先生
事務長	宮越 尊 先生
教務	日高和弘 先生 (数学)
生指	松崎和美 先生 (保体)
養護教諭	坂上智津 先生
事務主任	赤澤孝行 先生
1-A学級担任	
	米澤 知子 先生 (英語)
1-A副担任	
	黒木 亨 先生 (理科)
2-A学級担任	
	三重野 修 先生 (国語)
2-A副担任	
	齋藤 克彦 先生 (社会)